



## おかむら通信第 77 号

平成 23 年 9 月

みなさま、こんにちは お元気ですか？ やっと極暑の夏は、おさらば、と  
のことでしょうか、そろそろ、夏の疲れを自らの努力で回復させる時分になっ  
てきたようです。これからの秋、冬にむけて、着実に、地道に無理をせずに頑  
張ってゆきましょう。

なお、当院のスタッフが、少しずつ変わってきているのをお分かりでしょ  
うか？ 実力のある、積極的なまじめなスタッフが高い倍率の面接をくぐりぬけ  
てはいられた人たちです。どうぞ、ご期待ください。

なお、イギリスドクターツアーについては掲示版に第 2 回目が 9 月 2 日より  
掲載されます。是非ご覧ください。

### 患者さんから、

原発についての誠実な、心温まるご意見がありました。すこし紹介いたします。

「原発は使用済み核燃料の処理方法が見つからない、処理方法が確立されてい  
ない未完成の技術といわれております。子々孫々に禍根を残さないためにも国  
民一人一人が猛省し、原発で滅びない国を作るためにも政治を変えることが今  
程必要な時はないと痛感しています。放射能は空気、水、食糧などを地球のあ  
らゆるところに飛散し長期にわたり滞留して、人命を脅かす危険極まりないも  
のです。」

### 院長より

\*いかがでしょうか、原発について皆様はどうお考えですか？ 私は多少不便  
でも、もっと地に着いた自然の香りのする生活をしたいですね。どうも悪徳の  
においが芬芬とします。

\*イギリスツアーの 4 回シリーズのうち今回の第 2 弾は、イングランド西方の  
ノーリッジ (有名な一番歴史のある大聖堂や世界から学生が集まる East Anglia  
大学、そして東海岸べりに原発があります) 散策とイギリスで 2 番目に患者さ  
んの多い NHS, Norfolk and Norwich University Hospital でリウマチ専門医  
のマーガレット先生にお会いします。そしてロンドンに帰ってきて町中を地下  
鉄へ向かいます。

\*夏に太られた方がやや多いですね。ほぼ水分おおすぎと、味が濃いものが多  
かったのでしょうかね。何人か熱中症にかかった方がおられました。重症になら  
ずにすみました。

\*慢性腎疾患についてみなさま、頭に入れておいてください。私が指摘して検  
査してはじめてわかった方がとても多いのです。いますでに腎不全になってい  
る方、近い将来危ないな、という方々。全身の動脈硬化が病気の促進因子にな





っているようです。

\*脳梗塞も同じく、若い方でも、すでに頸動脈をみると、プラークができていて、本人は全く気がつかない人もいます。人間ドックでもわからないことが少なくありません。

\*すい臓疾患も人間ドックでみつかった人をみたことがありません。特に早期の疾病（慢性膵炎、膵臓がん）は気をつけましょう。なるべくその病気を得意とする先生に診てもらいましょう。

### 8月の院長の院外活動

- 01/ Sanjay 氏：疾病について／香港の実際の医療、開放されているカルテ閲覧について 当院にて
- 03/ 千葉県地域連携の会： 地域連携パス及び千葉県ITネットなどについて 千葉大学病院講堂にて
- 05/ 医師会病診連携推進委員会： もっとオープンな医療をめざして 医師会衛生会館にて
- 06/ 群馬県堀江病院院長と懇談： 東京 有楽町にて
- 10/ 医師会ホームページ運営委員会 松戸にて
- 12/ 乳がん検診部会 松戸市行政と「健診の在り方」について提言 医師会衛生会館
- 23/ 松戸市医師会移動理事会 柏にて
- 24/ 松戸市医師会副会長 医療のIT化と実践について 見学 当院にて
- 26/ 消化管疾患について勉強会 当院にて
- 30/ 松戸市夜間小児救急センターにて 夜間診療
- 31/ IT専門家と懇談 当院にて



私事ですが このたび 結婚しまして、

やっと…のびり

川口から 周東(ｽ)になりました ♪

✿ 新しいスタッフも増え、皆が頑張っていて  
いきますので、よろしくお願ひ  
致します。

